令和２年６月２９日

日本ボーイスカウト福岡県連盟

関係者　各位

日本ボーイスカウト福岡県連盟

理　事　長　　森永　信一路

　　　県連盟コミッショナー　　結城　利章

新型コロナウイルス感染予防を見据えた福岡県連盟活動方針

三指　５月２４日に発表いたしました「新型コロナウイルス感染拡大を受けての福岡県連盟活動方針」について、福岡県における現在の状況および学校教育や経済活動の状況を鑑み、現在発表している活動判断基準について、感染観察Ⅱから感染観察Ⅰへ移行いたします。長い期間の自粛要請およびオンラインを主体とした活動要請など、大変厳しい方針に対し、ご理解ならびにご協力をいただき誠にありがとうございました。しかしながら、皆さまもご周知のとおり、新型コロナウイルスによる脅威が終息を迎えたわけではありません。引き続き、新型コロナウイルス感染禍の中で正しい予防、正しい行動が必要不可欠となります。ボーイスカウト活動におきましては、日本連盟による「スカウト活動における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に従い、「新しい生活様式」を確実に身につけさせるプログラム展開をお願いします。併せまして、福岡県連盟コミッショナーグループにおきまして、新型コロナ禍における活動の方法や留意点について、部門ごとに示す準備を進めております。それらを、今後の活動の指針に据えて頂きたいと考えております。

以上を踏まえ、６項目の福岡県連盟活動方針をお示しいたします。尚、本方針につきましては、ボーイスカウト日本連盟および厚労省、福岡県による発表を受け逐次見直しを行って参ります。引き続き、ご理解とご協力を宜しくお願いいたします。

弥栄

【６月２９日発表　新型コロナウイルス感染拡大を受けての福岡県連盟活動方針】

１．日本連盟による「スカウト活動における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に従うことを第一の方針とする。（更新された場合はそれに従い、逐次県連盟方針を見直す。）

２．福岡県の現在の状況を鑑み、日本連盟ガイドラインの最終頁にある、「新型コロナウイルス感染に伴う活動判断のための検討基準（案）」の**感染観察Ⅰ**を活動判断の基準とする。

３．新型コロナウイルス感染について危急の事態発生時は、当該地域の状況を鑑み、県連盟コミッショナーおよび地区コミッショナーの判断のもと、当該地区で現況に応じた独自方針を示すこととする。

４．８月３１日までの宿泊を伴う活動の中止もしくは延期。（９月以降については日本連盟の発表に従い方針の見直しを行う。）

５．新型コロナウイルス感染予防について、団関係者および保護者と綿密な連携を図る。

６．新しい生活様式に基づくスカウト活動推進のための団の危機管理体制の構築および感染予防装備品について各自の準備徹底を図る。